

| (数学 I) 学 習 指 導 案 | | | | | |
|------------------|---|---------------|---|---|---|
| 日 時 | 平成 26年 5月 28日 (水) 第 4 限 | | | | |
| 学年・組 | 1年 1.2組 C 講座 | 教室 | 35番教室 | 指導者 | 宮崎 稔 |
| 単 元 | 第 1 章 数と式 | | 教科書 | 新編数学 I (東京書籍) | |
| 指導目標 | 1 不等式の解の意味や不等式の性質について理解させる。 2 一次不等式の解を求めたり一次不等式を事象の考察に活用できるようにさせる。 | | 指導計画 | 1 式の計算・・・10時間 2 実数・・・8時間 3 一次不等式・・・6時間 (本時はその5時間目) | |
| 本時の主題 | 絶対値記号を含む方程式・不等式 | | | | |
| 前時の課題 | 事前に課題プリントを解いておく。 | | | | |
| 目標 | 絶対値記号を含む簡単な方程式・不等式が解けるようにする。さらに、場合分けを利用して解く方法についても理解を深めさせる。 | | | | |
| 指 導 過 程 | 学 習 活 動 | 単 位 | 指導上の留意事項 | | 評価規準・資料・教具等 |
| | (導入) 1 課題プリントの確認をする。 2 本時の目標の確認をする。 | 5 | ・机間指導により課題を確認する | | <input type="checkbox"/> ただしく、不等式の解を求めることができているか。 〈関心・意欲・態度〉 |
| | (展開) 1 実数の絶対値の復習をする。 2 絶対値の付いた方程式について学ぶ。 例 1 $ x-3 =2$ 3 絶対値の付いた不等式について学ぶ。例 2, 例 3 $ x-3 <2, x-3 >2$ 4 絶対値記号が2つある方程式、不等式について学ぶ。 $ x+2 + x-3 >7$ $ x-3 =2x-9$ | 5 10 10 | ・絶対値記号の外し方について確認する。 ・絶対値の中の式を一つのかたまりとして処理することに気付かせる。 | | <input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> 絶対値の外し方が理解できたか。 〈数学的な見方や考え方〉 <input type="checkbox"/> 実数の絶対値の性質を活用できているか。 〈知識・理解〉 |
| | (整理・課題) 1 本時のまとめをする。 2 次時の学習内容の確認をする。 | 5 | ・場合分けをどの値でしなければならぬか気付かせる。 ・本時の学習内容を確認させる。 | | <input type="checkbox"/> 絶対値の外し方を筋道を立てて理解できたか。 〈数学的な技能〉 <input type="checkbox"/> 本時の内容が理解できたか。 〈知識・理解〉 ・課題プリント |
| | 次時の課題 | 課題プリント | | | |
| 備 考 | 普通科 C 類型 生徒数 23 名(男子 11 名、女子 12 名) | | | | |